



第5回常任理事会

日時 平成20年6月9日（月）18：45～20：21
場所 北海道医師会館9階・理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、柳山・山本・北野・渡辺・三戸・目黒・藤井・藤原・深澤・西里・直江・橋本各常任理事、高木・水元・中村各監事
(事務局：島影事務局長ほか11名)

協議事項

第1号 支払基金審査委員会委員の推薦に関する件
(西里常任理事)

〈決定〉

保険医代表1名(精神科)の辞任に伴う後任委員として、北海道精神病院協会から推薦のあった1名を推薦。

第2号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件
(渡辺常任理事)

〈決定〉

申請のあった日医生涯教育講座53件、道医認定生涯教育講座38件、合計91件を承認。

報告事項

1. 大阪厚生年金病院訪問[5月27日(火)・大阪市]について
(藤井常任理事)

女性の働きやすい環境整備に先駆的に取り組んでいる大阪厚生年金病院を訪問した。今後、北海道の実情を勘案の上、導入可能なシステムについて具体的に検討していくこととしている。

2. 第2回都道府県医師会「公益法人制度改革」担当理事連絡協議会[5月29日(木)]について
(深澤常任理事)

本年12月から施行される新公益法人制度について、現時点での情報提供があった。日医としては公益社団法人を申請する予定であり、都道府県医師会には公益社団法人を、郡市医師会については、会員数・会計規模・事業等を考慮した上で、公益か一般かを選択してほしいとのことであった。なお、詳細について未だ公益等認定委員会で議論が続いている項目もあり、今後も適宜連絡協議会を開催する予定。

3. 洞爺湖サミット開催記念 受動喫煙防止道民大会
[5月31日(土)]について(藤井常任理事)

「たばこの煙のないおいしい空気—北海道」をテーマに開催した。はじめに、長瀬会長の挨拶の後、「野球選手の喫煙について」と題し、白井一幸北海道日本ハムファイターズ前ヘッドコーチによる基調講演が行われた。引き続きシンポジウムでは、行政、学校、ホテル等の受動喫煙防止への取り組みについて5人から発表があった。最後に、秦日本禁煙学会北海道支部長から大会宣言が行われた。

4. 都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会
[6月5日(木)]について(渡辺常任理事)

唐澤会長より挨拶、続いて飯沼常任理事より先に実施した仮称総合診療医認定制度に関するアンケート調査結果、日医生涯教育協力講座、ワークショップ等生涯教育制度関連事項報告、福井聖路加国際病院院長からは生涯教育カリキュラム(案)などについて報告説明が行われた。アンケート結果では、制度創設すべきとの回答が20医師会にとどまり、名称については日医と学会名を合わせて記入した医師会は数件であった。また、厚労省医事課医師臨床研修推進室・宮寄室長より、新医師臨床研修制度について指導医の要件等の説明が行われた。質疑応答では、総合診療医認定制度について、各県より履修方法、認定方法が不明朗な段階での調査結果であり、かつ、カリキュラムの内容、各学会専門医との関係など問題もあるなど様々な意見が出された。これらの意見を受け、日医においても、今後各県の意見を聞きながら、さらに検討していくとの説明があった。

道総医協関連事項(三宅副会長)

1. 第42回北海道総合保健医療協議会総会および専門委員会[5月28日(水)]について

(三宅・宮本・畑各副会長、目黒常任理事)

総会は、長瀬会長の進行により、各専門委員会における平成19年度協議状況の報告、および20年度の協議予定事項が了承され、終了後には下記のとおり引き続き専門委員会が開催された。救急医療専門委員会については、新規事業「災害医療体制の整備」ほか委員会で扱われる事業につき概要説明。地域医療専門委員会については、新規事業「へき地診療所等へ医師派遣を行う民間医療機関について」の概要説明と意見交換。地域保健専門委員会については、「循環器疾患対策小委員会」の設置を了承し、がん対策とがん診療拠点病院の整備について検討した。

第6回常任理事会

日時 平成20年6月24日（火）18：02～19：44
場所 北海道医師会館9階・理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、柳山・山本・北野・渡辺・三戸・小山・目黒・藤井・藤原・深澤・西里・直江・橋本各常任理事、水元・中村各監事
(事務局：島影事務局長ほか9名)

会議に先立ち、北海道保健福祉部から「支庁制度改革」に関する説明があった。

協議事項

第1号 母体保護法指定医師の指定に関する件
(深澤常任理事)

〈決定〉

6月18日の審査委員会で指定「可」とされた新規1名、再審3名の申請者を指定医師とし、施設名等変更4件を了承。

第2号 北海道医師会国民保護業務計画に関する件
(目黒常任理事)

〈決定〉

提案のあった「北海道医師会国民保護業務計画(案)」を承認する。次回全理事会に諮る。

第3号 日本医師会認定産業医の認定申請に関する件
(小山常任理事)

〈決定〉

認定要件をみたした更新87名の申請を承認。日医へ推薦する。

〈決定〉

第4号 日本医師会認定健康スポーツ医の認定申請に関する件
(小山常任理事)

〈決定〉

認定要件を満たした更新5名の申請を承認。日医へ推薦する。

第5号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件
(渡辺常任理事)

〈決定〉

申請のあった日医生涯教育講座45件、道医認定生涯教育講座42件、合計87件を承認。

第6号 その他

(1) 7月行事予定に関する件 (事務局)

〈決定〉

提案どおり承認決定。

報告事項

1. 第1回全国メディカルコントロール協議会連絡会
[6月6日（金）・東京]について (目黒常任理事)

総務省消防庁より救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査の結果報告、平成19年度救急業務高度化推進検討会の報告があり、各地区より救急救命士の再教育、MC協議会を活用した救急医療体制の構築についての取組みが発表され、意見交換が行

われた。

2. 第11回日本臨床救急医学会総会[6月7日（土）～8日（日）・東京]について (目黒常任理事)

東京消防庁・野口英一救急部長が医師以外では初の学会長となり「救命の絆・災害と救急医療」をメインテーマに開催された。特別研究、会長講演、特別講演、教育講演、シンポジウム、パネルディスカッション、一般演題等が行われ、約2,300名の参加があった。なお、第12回は、平成21年6月11日（木）～12日（金）に大阪国際会議場で開催される。

3. 緊急臨時的医師派遣事業第1回推進協議会・第1回運営委員会[6月11日（水）]、**第2回運営委員会**[6月19日（木）]について (宮本副会長)

北海道からの協力依頼により当会執行部として検討してきた標題事業を、当会と道病院協会が実施主体となり開始することとなった。第1回推進協議会では、会長に道医・長瀬会長、副会長に道病院協会・徳田理事長を選出し、第1回運営委員会では、委員長に道病院協会・中川副理事長、副委員長に小職が選出され、事業の概要について検討した。第2回運営委員会では、依頼のあった3病院の状況を精査し、それぞれ派遣を決定した。

4. 第31回日本プライマリ・ケア学会学術会議2008岡山[6月13日（金）～15日（日）]について

(三宅副会長)

「いのち 健康支援から看取りまで」をメインテーマに6月13日（金）から15日（日）までの三日間、岡山県医師会の井戸会長が会頭となり、岡山コンベンションセンター・岡山市デジタルミュージアムで開催され、約2,500名の参加者があった。前沢会長の会長講演に始まり、特別講演が実地医家のための会創立者である永井友二郎氏の演題「人間的な良い医療を目指して」ほか2題、記念講演1題、シンポジウム13題、教育講演7題、ワークショップなどが行われた。来年は5月29日（金）から31日（日）にかけて京都国際会議場において、前沢会長が会頭となり、日本プライマリ・ケア学会、日本家庭医療学会、日本総合診療医学会の三学会合同で開催される。

5. 第1回政経問題懇話会[6月21日（土）]について (藤原常任理事)

北海道大学大学院法学研究科・宮本太郎教授を招聘し、「ねじれの政治を超えて一市民が望む社会経済システム―」と題して講演いただいた。全理事会メンバーと郡市医師会長等が聴講した。

6. 日医理事会報告 (長瀬会長)

6月10日（火）の理事懇談会では、社会保障費削減反対の日医意見広告の新聞掲載、新医師臨床研修制度の医科系大学アンケート結果、真空採血管ホルダーと微量採血のための穿刺器具の取扱いと感染問題について理事者から説明を受け懇談した。第4回理事会では、10月26日（日）午前9時30分から決算案件を主に第119回日医臨時代議員会を開催すること、

「医師の職業倫理指針（改訂版）」を制定し、会員や医学部卒業生等に配布することなどを協議した。

7. 外部各委員会報告

(1) ドクターヘリ運航調整委員会[6月10日（火）] について（目黒常任理事）

委員長に札幌医大・浅井教授、副委員長に小職が引き続き選出された。平成19年度ドクターヘリ運航実績について報告があり、事後検証部会で医学的評価を加えて報告書を作成することなどが承認された。

(2) 北海道自殺予防対策連絡会議[6月18日（水）] について（三戸常任理事）

平成19年における自殺の状況ならびに各機関等における「自殺対策に関する取組み」状況等について報告後、北海道自殺対策行動計画（仮称）素案について協議し決定した。今後、北海道議会で本素案が報告された後、道民からパブリックコメントを求めることになっているので意見があれば申し出願いたい。

8. 各部報告

(1) 健康教育事業部（藤井常任理事）

平成20年度NHK「ほっからんど北海道」水曜日健康コーナーに関しては、前回の常任理事会でメンバー全員が協力することになった。今後、各役員の講演希望内容とNHK側から提案

されたテーマを双方協議し、具体的に進めていくこととした。

(2) 第1回救急医療部担当理事会[6月11日（水）] について（目黒常任理事）

平成20年度救急医療部の所管事項を確認し、会議の開催日程等を決定した。また、当会国民保護業務計画案、災害時救護マニュアルの作成、救急医療体制普及啓発パンフレットについて検討した。

(3) 第1回総務部担当理事会[6月18日（水）] について（深澤常任理事）

当会創立61周年記念行事のスケジュールと講演講師案を決定し、8月5日（火）の北海道医師会賞受賞者選定委員会の開催に合わせて医育ブロック会議を開催し、医育機関三大学の学長（研究科長）、医師会長と三度「地域医療における医師確保対策について」をテーマに懇談することなど5項目について協議を行った。なお、5月29日（木）日医が開催した第2回都道府県医師会「公益法人制度改革」担当理事連絡協議会に関しては、去る6月21日（土）の郡市医師会長協議会と事務レベルでは地区別事務懇談会での説明に留め、今後とも日医からの情報を都度迅速に郡市医師会に提供していくこととした。

その他開催情報

※詳細については各連絡先にお問い合わせください。

日時・場所	主な演題および講師	連絡先
第36回日本潰瘍学会		
9月5日（金） 6日（土） 北海道厚生年金会館 ロイヤルホール	第36回日本潰瘍学会 会長 浅香 正博 (北海道大学大学院医学研究科消化器内科学分野教授) URL : http://www.jsur2008.com	事務局：北海道大学大学院医学研究科 消化器内科学分野 TEL 011-716-1161 (内5918) FAX 011-706-7867 E-mail jsur2008@med.hokudai.ac.jp